

平成20年度

## 町立保育所(園)入所(園)のご案内

平成20年4月から保育所(園)に入所(園)を希望する方の申し込みを受け付けます。

### ◇入所(園)資格

南三陸町内にお住まいで、保護者が次のいずれかの事情で保育に困っている家庭の小学校入学前までの児童です。  
①昼間、常に仕事をしている(家庭外就労、自営業など)。②妊娠中であるか産後間がない、または病気、けが、心身に障害を有している。③家庭内の親族を常に介護している。④火災、風水害などの災害に遭い、復旧にあたっている。

### ◇受入れ児童

- ・志津川保育所 ……乳幼児10カ月から
- ・戸倉保育所 ……3歳児から
- ・伊里前保育所 ……乳幼児10カ月から
- ・荒砥保育園、名足保育園 ……3歳児から

### ◇保育時間

各保育所(園)とも保育時間は原則8時間となっていますが、志津川保育所、戸倉保育所及び伊里前保育所では、早出保育、延長保育を実施しています。

- ・志津川保育所  
月～土曜日 午前7時30分～午後7時00分
  - ・戸倉保育所  
月～土曜日 午前7時30分～午後6時30分
  - ・伊里前保育所  
月～土曜日 午前7時30分～午後6時30分
  - ・荒砥保育園、名足保育園  
月～金曜日 午前8時00分～午後4時00分  
土曜日 午前8時00分～午後12時00分
- ※詳しい内容は、申込受付の際にご相談ください。

### ◇入所(園)申込用紙の配付

- ・配付開始 1月4日(金)から
- ・配付場所 志津川保健センター、歌津保健センター、志津川保育所、戸倉保育所、伊里前保育所、荒砥保育園、名足保育園

### ◇入所(園)申し込みの受付

- 【志津川保育所・戸倉保育所・荒砥保育園】
- ・日時 1月18日(金)、21日(月)  
午前9時から午後3時まで

- ・場所 志津川保健センター  
【伊里前保育所・名足保育園】
  - ・日時 1月16日(水)、17日(木)  
午前9時から午後3時まで
  - ・場所 歌津保健センター
- ※新規入所(園)申込者については、入所(園)児童の面接がありますので、お子さんと一緒においでください。

### ◇入所(園)の決定

家庭状況などを調査のうえ、平成20年2月下旬に、保護者あてに通知します。ただし、入所(園)基準に該当しないために入所(園)が認められない場合、希望者多数のため希望する保育所へ入所できない場合、入所(園)基準の該当事由により保育の実施期間の希望に添えない場合などがありますので、あらかじめご了承ください。

### ◇保育料

世帯の所得税額に応じて決定されます。(所得税非課税世帯は前年度町民税額で決定されます)。  
(参考)平成19年度保育料…①保育所 (1)3歳未満児7,600～56,000円 (2)3歳児5,100～38,500円 (3)4歳以上児4,800～34,600円  
②保育園4,000～16,000円

### ◇その他

- ・現在入所(園)している児童で、すでに平成20年度の保育の実施について決定されている場合は、申し込みの必要はありません。継続手続きについては別途通知しますが、入所(園)承諾書をご確認願います。ただし、保育の実施期間中であっても保育所へ入所できる基準に該当しなくなった場合には、保育の実施を解除することがあります。
- ・年度途中の入所(園)は、施設に余裕がある場合に受け付けます。

※子育て支援センターの利用については、志津川保育所 ☎46-3692 で随時受け付けています。

問い合わせ 保健福祉課(志津川保健センター内) ☎46-5113  
歌津総合支所 健康福祉課(歌津保健センター内) ☎36-3929

—DC最前線— ⑧

「汐風を食べてみませんか。」は、DC南三陸町推進協議会のキャッチフレーズです。DCとは、仙台・宮城デスティネーションキャンペーンの通称で、JRと地域が一体となって展開する全国大型観光宣伝事業のことです。

# 汐風を食べてみませんか。

山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなってやってきた

## ふるさと観光講座第2期コース修了!

9月から、計11回にわたり開催してきたふるさと観光講座は、12月18日(火)のワークショップを最後に、無事閉講しました。

今回もたくさんの受講生と共に、発見あり!笑いあり!の楽しい講座となりました。今回は第1期コースに引続き講師をして頂いた小野寺寛さんに「語り伝えることの大切さ」をテーマにお話を頂きました。



### 『語り伝える事の大切さ』

小野寺 寛さん

昨年ほど食の安全が話題になった年はないと思います。国民あげて、安全安心を求めて右往左往していたように思います。

当町においても食糧は作るものから買うものへと変わってきているのでは、と私は心配しています。豊かな森と食糧自給には十分な田畑があるにも関わらず。せめて主食の米ぐらいは自給したいものです。今こそ先人達の生活の知恵を、次の世代に伝えなければと思います。米作りを中心に築き上げてきた「結」や弱い者を皆で支え合う地域づくりの精神は、時代が変わっても伝えていきたいものだから。また、子どもたちには、民話や伝説によって、目に見えないものの大切さや怖さも伝えたい。食文化においても、土地でとれたものを餅や豆腐、餛飩そば等々に加工する技術も次の時代に引き継がなければならないと思います。

互いに声を掛け合い、明治・大正・昭和生まれの先輩達から学び、子どもたちに本物の味を伝えることをお勧めしたい。

## 地域ガイド養成講座 受講生募集

DC南三陸町推進協議会では、今年10月から12月に開催される本DCに向け、実践で活躍していただく「地域ガイド」の育成を目指しています。地域ガイドとしての認定基準を満たした方を、正式に地域ガイドとして登録します。そこでこの基準を満たすための、短期集中型養成講座を開催します。興味のある方は以下の要領に基づき応募してください。



地元の方による心のこもった案内

①地域ガイドの役割は、この町を訪れる方々へ地域の魅力を伝える案内などです。地域を語り伝えることは、大切なおもてなしです。訪れた方々に、より良い「南三陸時間」を過ごしていただくため、地域ガイドの皆さんには、地域住民との交流の掛け橋となっていただくことを期待しています。

- ②養成講座開講期間 1月下旬～3月中旬
- ③募集期間 1月4日(金)～1月21日(月)
- ④申し込み DC南三陸町推進協議会事務局 ☎46-1378 (産業振興課内)

## 眠っている「傘」でおもてなし!

DC町推進協議会では、当町を訪れる方々に自由にご利用していただく「傘のレンタルサービス」を実施します。

そこで、皆さんの家庭で不要になった(利用可能なものに限り)傘を、ぜひこの機会に「地域のちょっぴりおもてなし」として、活用してみませんか?

詳しくは、協議会までお問い合わせください。



## おもてなしの心もひとつに

県DC推進協議会事務局では、DCのイメージキャラクターである「おすび丸」をモチーフに、様々なキャラクターグッズを販売しています。

「おもてなしの心」の統一シンボルとして、あなたの職場や仲間内でも広めてみませんか?



ピンバッチ(200円)と、缶バッチ(100円)

問い合わせ 産業振興課 観光振興係 ☎46-1378